

障害のある人たちのいのちと健康を守るため、政府にはこれまで以上に実効性のある対応が求められています。

優生保護法問題の全面解決、障害のある人の所得保障策の拡充や、障害、福祉分野の支援者問題などの現在の障害福祉制度の矛盾を解決することが必要です。

障害のある人たちの「いのちの尊さ」「人としての尊厳」が守られるよう、署名にご

### きょうされん 第48次 国会請願署名

●受付期間  
1月20日(月)～  
3月28日(金)



協力をお願いします。  
昨年は、東都生協組合員からの4,057筆を含む63万8千筆を超える署名をいただき、国会に請願書を提出しました。ご協力ありがとうございました。  
署名用紙は2月1回(1月20日～24日配付)の商品案内と一緒に届く。署名された用紙は、供給時に注文書と一緒に提出ください。

## 「書き損じはがき」など回収キャンペーン

飢餓を解決する活動や、障害のある人たちの就労支援、働く場の環境改善に充てるために、書き損じはがきや未使用切手などを集めて換金する「書き損じはがきなど回収キャンペーン」を行っています。

誰一人取り残さない支援活動へのご協力をお願いいたします。  
2月1回(1月20日～24日配付)の商品案内と一緒に「専用封筒」をお届けしました。「書き損じはがき」などを入れて郵便

★取組期間  
1月20日(月)～5月31日(土)投函分まで  
ポストに投函してください。(供給時での回収はしていません)  
「書き損じはがき」は、リサイクル洗びんセンターに届き換金され役立てられます。(昨年の換金額:1,466,092円) はがき以外の物は、特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールドで換金され、飢餓に直面する人々の自立支援など、飢餓のない世界をつくるための活動に役立てられます。(昨年の換金額:3,337,046円)

## 今年度も開催! Tohto Week 2024

～見て、食べて、お気に入りを探そう!～  
JA東京アグリパーク(1階) (渋谷区代々木2-10-12 JA東京南新宿ビル1階) JR「新宿駅」南口より徒歩4分

2月25日(火)～  
3月1日(土) 午前11時～午後5時  
(最終日 午後4時30分 終了予定)

### 来場特典

- ◇組合員と一緒に来場したお友達や東都生協公式LINE・Instagramに登録した方にプチプレゼント
- ◇当日新規加入した方に追加特典

### お楽しみ企画

- ◇ミニ学習会 ◇野菜詰め放題
- ◇重さ当てクイズ
- ◇商品の良さや産直青果物を知るお楽しみ企画をご用意しています。

### 試飲・試食コーナー

- ◇おかずキット ◇わたしのこだわり商品
- ◇東都ナチュラル商品
- ◇産直野菜・果物、産直米
- ※日替わりで産地・メーカーが参加します。※今回は試食・試飲が中心ですが、一部販売(野菜詰め放題など)を行う予定です。※数に限りがあります。予めご了承ください。



※写真はイメージです

Tohto Weekの開催に合わせて、3階にて2月25日(火)見本市、2月26日(水)防災減災学習会、3月1日(土)「東都ラボ」を開催!

## 理事会報告(抜粋)

2024年度第6回定例理事会(2024年12月19日開催)

- 審議事項
- 2025年度活動方針・事業計画・予算および業務組織機構の大綱確認の件
  - 2025年度商品事業に関する委員会等活動計画の件
  - 第51回通常総代会議案 合同会社ホクラクアグリへの出資の件
  - 「私たちの東都生協」(第1次議案書)確認の件
  - 2025年度保育ママ委員会設置の件
  - 限定正規職員就業規則一部改正の件

- 報告事項
- 2024年11月度決算報告 ●各部署業務報告
  - 組合員活動委員会報告 ●商品関連活動報告
  - 株式会社コーププロジェクトス東京への貸し付けの件
  - 理事懇談会開催の件 ●常任理事会決議事項報告
  - 2024年度理事会設置委員会等委員変更の件
  - 2024年度上半期の監事監査所見への対応に関する件

### <11月の私たち> 2024年11月20日現在 ※[ ]内は前年比

|           |              |          |
|-----------|--------------|----------|
| 組合員数      | 263,325人     | [101.6%] |
| 加入        | 10,674人      | [130.6%] |
| 脱退        | 7,849人       | [147.5%] |
| 総事業高      | 22,363,626千円 | [101.0%] |
| 共同購入事業    | 21,420,507千円 |          |
| 弁当配食事業    | 269,477千円    |          |
| 生活文化事業    | 153,950千円    |          |
| 生活支援事業    | 50,917千円     |          |
| その他事業     | 468,774千円    |          |
| 出資金       | 6,582,109千円  | [ 98.1%] |
| 1人当たりの出資金 | 24,996円      | [ 96.6%] |
| 1人当たりの利用高 | 6,201円       | [101.5%] |

今後の理事会日程(予定)・2025年4月3日(木)・4月17日(木)

## MOGMOGレポート

2025 月号

01 すぎ\*なかサロン9月スマホ教室  
9月13日  
第5地域委員会

組合員や地域の方々の居場所として毎月開催している「すぎ\*なかサロン」。9月はいつもの企画のほかに、Web推進室の平野職員を講師に「スマホ教室」を行いました。  
インターネット注文サイト「とうとねっと」に登録はしていても使いこなせずにいた組合員は、ログイン方法を教わり、注文にチャレンジ。スムーズにできるようになり、「いつも電話注文をしていたけど、夜遅くや朝でも注文できて、これはいいわね!」とうれしい感想がありました。  
「登録しただけの人や、活用できていない人が多いのが現状です。『ベジポン!』などの機能も活用しながら楽しく利用してもらえとうれしい」と平野職員。今後のサロンでも引き続き活用を呼び掛けていくとのことです。



02 秋の野菜と果物食べ比べ  
9月20日  
とーとフレンズ はなこカフェ

季節は秋、そして食欲の秋。東都生協の旬のおいしいものをテーブルに並べて楽しいおしゃべり会が始まります。ぶどう、なし、りんご、甘味は雑穀おはぎ、よもぎおはぎ...お鍋の中からは蒸かし芋のいい匂いが...  
一品ずつお皿に取り、商品の説明を聞きながら「これはどんな味?」「初めて食べたけどこれおいしいね」と話が弾み、みんなのお気に入り商品を聞きながら「今度注文してみよう」「私もそれはお薦め」と大いに盛り上がりました。メンバーがチョイスした商品に「今日はおいしい商品をいっぱい知ることができました」とうれしい感想も。  
ブロック委員会から「とーとフレンズ」に変わったけれど、楽しいこと、やってみたいことをいっぱい見つけたメンバーは、早くも次の企画に動き出していました。



03 みんなの歌声カフェ @はしもと  
9月26日  
第8地域委員会

「年末でもないのに第九?」の募集記事から始まった「みんなの歌声カフェ」に、幼稚園児から90歳間近の方まで12人の参加がありました。  
講師はピアノ講師でもある第8地域の地域コーディネーター。ベートーヴェンの交響曲第九番の合唱部分を藤澤ノリマサさんが編曲した「希望の歌」を初心者の方も1時間半で歌えるようにアレンジして取り上げました。  
体をほぐしてから発声練習を行い「希望の歌」を練習。最後は二つのグループに分かれてお互いが歌う人、聴く人になってのミニコンサートを行いました。「♪あなたが笑顔でいられるように、みんなが笑顔でいられるように♪」と平和を願う歌が会場に響き渡り、最後はみんな笑顔に。  
参加者からは、「久しぶりに声を出して楽しかった」「また参加したい」との感想がありました。



## 第3回 地域コーディネーター研修 開催:2024年9月24日 場所:さんぼんすぎセンター

### 参加したくなるような魅力的な企画とは

地域コーディネーターは、主に地域の活動が活発になるよう主催企画の立案や実施、ひとりから登録できる「このゆびとまれ」登録者のつながり作りや団体の活動支援などを理事や事務局職員とともにやります。1回目の研修は2024年5月に「2024年度の組合員活動の方針を理解し、活動に役立つ情報交換と交流の場」として開催。2回目は2024年7月に(農)埼玉産直センターを訪問。今回の3回目では前期の振り返りと交流を行いました。

各自、自分の地域で開催した企画紹介を1人3分程度で行い、互いの企画への意見交換などを行いました。また、2024年4月からスタートした「新組合員活動スタイル」に関する意見交換も行い、「どうしたら新しい多くの参加につながるか」「サロ

ンは同じ場所で繰り返すのがいいか、さまざまな所で開催するのがいいか」「広報への情報の載せ方は」など、これからの活動をより活発にするための論議が交わされました。

研修のほか、活動やパソコン作業について気軽に相談する場として、「地域コーディネーターサロン」の開催なども行っています。2024年度は4回の研修を行いました。  
地域の組合員活動を牽引する地域コーディネーターの皆さんの活躍、これからも応援しています。



各地域の企画の良さや工夫を学び合いました

開催した企画紹介を3分で発表!